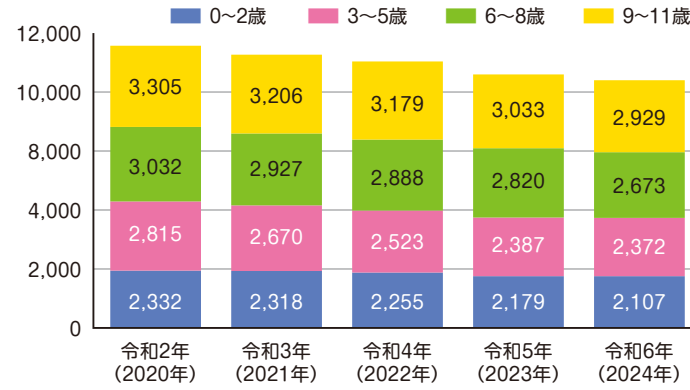


# 子育て支援事業の量の見込み（ニーズ）と確保方策（市の取組）

## 1 量の見込みの考え方

- 過去の住民基本台帳登録人口を基に、0歳から11歳までの児童人口を推計し、アンケート調査結果の両親の働き方、子育て支援に関するニーズにより、量の見込みを算出しました。



## 2 教育・保育の量の見込みと確保方策

- 教育を希望する3歳以上の児童（1号認定）、保育を必要とする3歳以上の児童（2号認定）、保育を必要とする3歳未満の児童（3号認定）を対象とし、教育・保育を提供します。

	令和2 (2020) 年度				令和6 (2024) 年度			
	1号認定	2号認定	3号認定		1号認定	2号認定	3号認定	
			0歳	1・2歳			0歳	1・2歳
量の見込み	1,011	1,775	249	842	687	1,678	260	911
確保の内容 (利用定員数)	2,099	1,900	294	967	2,011	1,976	302	970

## 3 地域子ども・子育て支援事業の確保方策（抜粋）

事業	確保方策
利用者支援事業	子どもや子どもの保護者が身近な場所で、教育・保育や地域子ども・子育て支援事業を適切に選択し、円滑に利用することができるよう情報提供を行うとともに、利用にあたっての相談に応じます。 [令和6 (2024) 年度実施箇所数] 尾道区域3か所、御調・向島・因島・生口島区域各1か所で実施します。
放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ)	既存のクラブにおいて、全区域で量の見込みに対応した事業の提供を行います。 [令和6 (2024) 年度利用定員数] 1,553人
地域子育て支援拠点事業 (子育て支援センター)	子育てに関する相談、情報提供、助言等を行うとともに、子どもと保護者が他の親子と交流を行う場としてより身近な場を設置するため、認定こども園等に拠点を設置するなど、事業の更なる充実を図ります。 [令和6 (2024) 年度利用延人数] 52,776人
一時預かり事業 (幼稚園型以外)	保護者が病気や介護等のために子どもの保育が一時的に困難となった場合やリフレッシュを希望する場合等に、保育所（園）や認定こども園、子育て拠点施設で一時的に保育を行います。 [令和6 (2024) 年度利用延人数] 9,251人

# 計画の目標事業量と成果指標

## 1 目標事業量（抜粋）

事業等	指数	平成30年度 (2018年度) 実績値	令和6年度 (2024年度) 目標値	担当課	
子育て世代包括支援センター ぽかぽか★	相談件数 (件)	11,900	13,000	健康推進課 子育て支援課 御調保健福祉センター	
赤ちゃん訪問	訪問率 (%)	99.5	100	健康推進課 御調保健福祉センター	
障害児の教育・保育	保育所 (園) 認定こども園	箇所数 (か所)	32	32	子育て支援課
子ども食堂	箇所数 (か所)	4	8	子育て支援課	
ファミリー・サポート・センター	提供会員 (人)	122	170	子育て支援課	
	依頼会員 (人)	193	240		
家庭教育講座	実施回数 (回)	44	55	生涯学習課	

## 2 成果指標（抜粋）

内容	調査方法	現状		目標
		平成30 (2018) 年度	令和6 (2024) 年度	令和6 (2024) 年度
「尾道市は子育てがしやすいまち」と思う保護者の割合	アンケート調査	就学前児童	74.3%	増加
		小学校児童	71.7%	増加
子育てに関する不安や負担を感じる保護者の割合	アンケート調査	就学前児童	54.7%	減少
		小学校児童	57.1%	減少
気軽に相談できる人（場所）がない（ない）保護者の割合	アンケート調査	就学前児童	2.0%	0%
		小学校児童	5.1%	0%
子どもに虐待をしていると思う保護者の割合	アンケート調査	就学前児童	1.0%	減少
		小学校児童	1.8%	減少

## 計画の推進に向けて

- 本計画の推進にあたり、子育て支援課を中心とした関係課が事業の進捗状況を管理するとともに、必要な内部調整を行い、総合的に推進します。
- 市民、地域の関係団体、医療機関、企業等との協働により子育て支援に取り組むとともに、学校、幼稚園、保育所（園）、認定こども園等の地域の関係機関と連携して本計画を推進します。

## 第2期尾道市子ども・子育て支援事業計画【概要版】

発行：尾道市  
編集：尾道市 福祉保健部 子育て支援課

〒722-8501 尾道市久保一丁目15番1号 電話:0848-38-9219 FAX:0848-38-9206  
E-mail:k-shien@city.onomichi.hiroshima.jp